

学校評価アンケート 2年間の推移(令和5年度～6年度)

※新しい項目については今年度のみ

	質問	対象	比率				1:できていると思う 3:どちらかというときいていると思わない 2:どちらかというときいていると思う 4:できていると思わない	
			1	2	3	4		
知 個が輝き学級が響き合う授業の推進	【楽しい学習】	あなたは、学校の学習が楽しいですか。	児童5	58.7%	28.4%	8.9%	4.1%	
		子どもたちは、楽しそうに学習に取り組んでいますか。	児童6	52.3%	34.2%	10.1%	3.4%	
			教職員5	23.8%	57.1%	9.5%	9.5%	
		お子さんは、楽しんで学習をしていますか。	教職員6	31.0%	62.0%	4.0%	4.0%	
	保護者5		30.5%	43.2%	18.4%	7.9%		
	保護者6	43.2%	40.7%	13.5%	2.7%			
		【問題解決的な授業】	あなたは、授業の中で不思議に思ったことやもっと知りたいと思ったことを、すすんで考えたり調べたりすることができていますか。	児童5	35.9%	39.9%	17.5%	4.0%
	子どもたちは、問題を解決するために、調べたり話し合ったりするなど、主体的に学習に取り組む姿が見られますか。		児童6	31.0%	41.4%	22.1%	5.5%	
			教職員5	9.5%	66.7%	19.0%	4.8%	
	教職員6		19.0%	69.0%	8.0%	4.0%		
		【「おはなしあかね」で身につける話す・聞く力】	あなたは、「おはなしあかね」で、聞いたり話したりすることにすすんで取り組んでいますか。	児童5	51.1%	28.1%	12.9%	5.3%
	子どもたちは、「おはなしあかね」で、聞く力・話す力が身につけて来ますか。		児童6	47.1%	30.7%	16.2%	6.1%	
教職員5			23.8%	52.4%	19.0%	4.8%		
教職員6	22.0%		45.0%	26.0%	7.0%			
	【話し合い活動への参加】	あなたは、授業の中で、友達の考えを聞いたり、自分の考えを話したりするなど、話し合いに取り組んでいますか。	児童5	41.6%	37.8%	13.3%	4.2%	
子どもたちは、授業の中で、友達の考えを聞いたり、自分の考えを話したりするなど、話し合いに取り組んでいますか。		児童6	32.5%	46.8%	14.4%	6.3%		
		教職員5	23.8%	47.6%	28.6%	0.0%		
教職員6		23.0%	69.0%	4.0%	4.0%			
	【家庭学習】 (例:宿題,読書,自主的な学習など)	あなたは、家庭学習に取り組んでいますか。	児童5	54.6%	27.4%	11.6%	3.4%	
子どもたちは家庭学習に取り組んでいますか。		児童6	53.4%	31.9%	9.8%	4.9%		
		教職員5	19.0%	61.9%	19.0%	0.0%		
お子さんは、家庭学習にすすんで取り組んでいますか。		教職員6	31.0%	46.0%	19.0%	4.0%		
	保護者5	39.2%	41.7%	11.7%	6.9%			
保護者6	36.5%	42.2%	17.8%	3.5%				
	【自信】	あなたは、得意なことに自信をもって生活していますか。	児童5	62.4%	19.2%	9.7%	5.7%	
子どもたちは、得意なことに自信をもって生活していますか。		児童6	64.1%	19.7%	11.6%	4.5%		
		教職員5	19.0%	42.9%	33.3%	4.8%		
お子さんは、得意なことに自信をもって生活していますか。		教職員6	23.0%	58.0%	15.0%	4.0%		
	保護者5	33.3%	35.4%	9.9%	5.9%			
保護者6	53.3%	35.2%	9.7%	1.8%				

知 個が輝き学級が響き合う授業の推進

【楽しい学習】(三者)

児童、教職員とも「できている」「どちらかというときいている」の肯定的な値が昨年度同様80%を超えている。保護者に関しては、80%を下回っているものの昨年度に比べ9.4ポイント増えている。

コロナ禍が明けて、体験的な活動が以前のように実施できるようになり、子どもたちの口から保護者に楽しかった様子やできるようになったことの喜びが伝わったのではないかと推察される。

【問題解決的な授業】(今年度からの質問)(児童、教員)

主体的に問題解決的な学習に取り組めたかを問う質問を設けた。児童教職員とも「できている」「どちらかというときいている」が80%を下回る結果となった。30人学級を想定すると約6人近くの児童が取り組めていないことになる。今後、この6人への支援をどのように行うのがよいか考える必要がある。

【「おはなしあかね」で身につける話す・聞く力】(今年度からの質問)(児童、教員)

毎週木曜日に朝の活動で行っている「おはなしあかね」に関する児童と教員への質問である。児童に対して、話し合い活動への取り組みを問うたところ、「できている」「どちらかというときいている」の肯定的な回答が約79%得られた。教員に対しては「おはなしあかね」で児童に「話す・聞く」力が身につけているかを問うた。こちらも、76%で肯定的な回答が得られた。

【話し合い活動への参加】(今年度からの質問)(児童、教員)

授業中での話し合い活動についてすすんで取り組んでいるかを問うた。「できている」「どちらかというときいている」の回答が教員は約71%であったのに対して、児童は約79%であった。児童の値が「おはなしあかね」の値と類似していることから、児童は「おはなしあかね」で、すすんで話し合いに参加できるようになったことで、授業でも「話す・聞く」力が発揮できるようになったことがわかる。

【家庭学習への取り組み】(三者)

家庭学習への取り組みを問うた。児童、教員、保護者とも「できている」「どちらかというときいている」が80%を超えている。いっぽう、できていない児童については家庭学習を習慣化できるよう教員と保護者が連携し支援する必要がある。

【自信】(三者)

子どもたちが得意なことに自信を持っているかを問うた。児童、保護者に比べて教員の値が低い。児童、保護者が思っている「得意なこと」と教員が思っていることにギャップがある可能性がある。

学校評価アンケート 2年間の推移(令和5年度～6年度)

※新しい項目については今年度のみ

徳 他者との関わりを通して自己を見つめ直し将来に向けてあこがれや夢を抱く子の育成	【夢】	あなたは、将来なりたい自分がえがけていますか。				子どもたちは、将来なりたい自分がえがけていますか。				お子さんは、将来なりたい自分がえがけていますか。									
		児童5	児童6	教職員5	教職員6	児童5	児童6	教職員5	教職員6	保護者5	保護者6	児童5	児童6	教職員5	教職員6	保護者5	保護者6		
		57.0%	53.6%	9.5%	15.0%	23.8%	25.4%	47.6%	50.0%	8.6%	7.4%	21.6%	30.3%	15.4%	30.5%	34.0%	25.7%	9.8%	
	【友達のよいところ】	40.9%	33.5%	28.6%	47.8%	38.0%	40.6%	42.9%	35.0%	13.7%	7.5%	48.6%	10.4%	5.0%	47.9%	39.8%	11.3%	1.0%	
	【友達と協力】	55.9%	54.3%	47.8%	58.0%	27.8%	28.6%	28.6%	48.0%	10.5%	4.4%	9.5%	4.0%	0.0%	58.0%	38.0%	4.0%	0.0%	
	【地域活用】	60.2%	50.0%	47.6%	42.0%	30.8%	33.6%	38.1%	38.0%	11.6%	4.8%	9.5%	4.8%	0.0%	49.6%	28.8%	10.7%	6.5%	
	【清掃】	57.6%	55.1%	19.0%	27.0%	28.7%	35.1%	61.9%	62.0%	7.2%	3.8%	14.3%	4.8%	0.0%	57.6%	28.7%	7.2%	3.8%	
	【集会・縦割り班活動】	54.6%	52.5%	14.3%	23.0%	25.1%	27.7%	57.1%	58.0%	11.0%	6.8%	23.8%	4.8%	4.0%	44.5%	39.7%	12.5%	3.3%	
	【係・当番】	56.3%	56.9%	14.3%	27.0%	28.3%	31.0%	66.7%	65.0%	10.1%	2.7%	9.5%	9.5%	4.0%	56.3%	28.3%	10.1%	2.7%	

徳 他者との関わりを通して自己を見つめ直し将来に向けてあこがれや夢を抱く子の育成

【夢】(今年度からの質問)(三者)

児童の値に比べて、教員、保護者とも大きく低い値になっている。児童のえがいている夢を大人が認知できていないことが予想される。児童が自分の夢について書いたり語ったりする機会を多く設けて、認知する必要がある。

【友達のよいところを認める】(三者)

児童、保護者に比べ教員の値が低い。帰りの会などで友達のよいところを発表し合う機会も設けている学級も多いので、さらに何気ない会話の中に、友達のよいところを認め発信し合う機会を継続していきたい。

【友達と協力】(児童、教員)

多くの児童が肯定的な回答になっていることから、学習面生活面のどちらにおいても充実した活動ができたことがうかがえる。

【地域活用】(今年度からの質問)(三者)

児童、教員、保護者とも同じような値になり、肯定的な回答が80%を超えている。コロナ禍が明け、制限なく活動できるようになったことで、地域のかたに協力を得ながら教育活動を進めることができた。お手伝いいただいた保護者や事業所のかたからも地域活用についての肯定的な声が聞かれた。

【清掃】(児童、教員)

おおよそ、すすんで清掃活動に取り組んでいることから、児童、教員とも肯定的な回答の値が高い。

【集会・縦割り班活動】(三者)

児童、保護者に比べ教員の値が低い。教員の視点からすると、高学年に対し運営面でもっと積極的に動けるように教員自身が指導力をつけていきたいという願いもあるのではないかなと思われる。

【係・当番活動】(児童、教員)

児童、教員とも肯定的な値が高い。係や当番活動にすすんで取り組む児童の様子の表れかと思われる。

学校評価アンケート 2年間の推移(令和5年度～6年度)

※新しい項目については今年度のみ

項目	質問内容	令和5年度				令和6年度				系列別割合
		児童5	児童6	教職員5	教職員6	児童5	児童6	教職員5	教職員6	
【外遊び】	あなたは、外で遊んだり、運動したりしていますか。	児童5	55.7%	18.4%	13.9%	9.1%				
		児童6	55.4%	21.9%	15.0%	7.8%				
	子どもたちは、外で遊んだり運動したりすることが好きですか。	教職員5	33.3%	52.4%	4.8%	9.5%				
		教職員6	46.0%	50.0%	4.0%	0.0%				
	お子さんは、外で遊んだり運動したりすることが好きですか。	保護者5	52.9%	22.1%	15.9%	6.9%				
		保護者6	57.8%	26.8%	11.0%	4.3%				
【早寝・早起き・朝ごはん】	あなたは、「早寝・早起き・朝ごはん」を守って生活していますか。	児童5	39.2%	34.8%	18.4%	4.9%				
		児童6	39.4%	37.1%	16.9%	6.6%				
	子どもたちは、「早寝・早起き・朝ごはん」を意識して生活できていますか。	教職員5	23.8%	42.9%	33.3%	0.0%				
		教職員6	62.0%	27.0%	4.0%	8.0%				
	子さんは、「早寝・早起き・朝ごはん」を意識して生活できていますか。	保護者5	33.5%	35.5%	21.8%	8.9%				
		保護者6	39.3%	35.2%	20.0%	5.5%				
【規範意識】	あなたは、きまりやマナーを守って生活していますか。	児童5	59.5%	27.6%	6.3%	3.2%				
		児童6	59.9%	31.2%	6.9%	2.0%				
	子どもたちは、きまりやマナーを守って生活していますか。	教職員5	14.3%	61.9%	23.8%	0.0%				
		教職員6	27.0%	62.0%	12.0%	0.0%				
	お子さんは、きまりやマナーを守って生活していますか。	保護者5	52.6%	63.7%	7.9%	4.0%				
		保護者6	55.3%	37.8%	6.0%	0.8%				
【安全】	あなたは、登下校や学校・家庭で、安全に気をつけて生活していますか。	児童5	64.3%	24.3%	5.3%	3.2%				
		児童6	61.2%	27.6%	8.5%	2.8%				
	松葉小の子どもたちは、登下校や家庭で、安全に気をつけて生活していますか。	教職員5	19.0%	61.9%	19.0%	0.0%				
		教職員6	19.0%	65.0%	12.0%	4.0%				
	松葉小の子どもたちは、登下校や家庭で、安全に気をつけて生活していますか。	保護者5	49.6%	39.0%	6.0%	4.0%				
		保護者6	35.0%	55.0%	9.2%	0.8%				
【あいさつ】	あなたは、自分からすすんであいさつをしていますか。	児童5	51.1%	31.9%	9.5%	5.1%				
		児童6	47.4%	32.1%	15.8%	4.8%				
	子どもたちは、自分からすすんであいさつをしていますか。	教職員5	4.8%	52.4%	38.1%	4.8%				
		教職員6	12.0%	46.0%	35.0%	8.0%				
	子どもたちは、自分からすすんであいさつをしていますか。	保護者5	26.3%	45.9%	18.6%	6.5%				
		保護者6	18.7%	52.3%	24.5%	4.5%				
【悩み】	先生は、あなたの悩みについて相談にのってくれますか。	児童5	65.6%	21.9%	5.5%	3.8%				
		児童6	62.7%	27.1%	6.2%	4.0%				
	子どもや保護者から悩みや相談事があった時、教職員は適切に対応していますか。	保護者5	36.7%	37.5%	11.2%	8.2%				
		保護者6	44.2%	42.5%	11.7%	1.7%				
	【情報発信】	学校での子どもたちの活動の様子や連絡事項は伝わっていますか。	保護者5	35.0%	44.2%	11.9%		7.7%		
			保護者6	44.5%	44.3%	9.2%		2.0%		
【学校評価に係る状況調査】	学校は、子どもたちに知識や技能、自分で考え実行する力を育てていますか。	保護者6	30.5%	58.0%	10.2%	1.3%				
	学校は、子どもたちに他者と協調し、思いやる心や感動する心を育てていますか。	保護者6	33.7%	55.0%	10.3%	1.0%				
	学校は、子どもたちに必要な体力や、健康に気をつけて生活する知識を育てていますか。	保護者6	37.0%	54.3%	7.8%	0.8%				

体 たくましい心身を備え自律した生活を導く教育活動の展開

【外遊び】

教員や保護者の値に対して肯定的な回答の児童の値が低い。大人が思っている以上に遊んでないと思っている児童が多いことがわかる。今後も継続して外遊びを奨励する必要がある。

【早寝・早起き・朝ごはん】

健全な生活習慣の定着を目指して、「さわやかチェック」を行い指導しているが、定着していない児童が20%以上いる。保護者と連携して指導を継続したい。いっぽう、毎学期開催した学校保健委員会では、「目の健康と睡眠とメディア」のテーマのもと、子どもたちの健康への意識を高めることができた。

【規範意識】

多くの児童がきまりやマナーを守って生活できていると感じている。教員の肯定的な回答の値と開きがあるが、教員のさらに指導力を向上したいという思いからではないかと考える。その都度その都度の指導と道徳教育を中心に心の教育を推進したい。

【安全】

児童、保護者に比べ教員の肯定的な回答の値が低い。教員は、校内で廊下を走る児童をよく目にし、その都度注意するなど、安全に生活できていない印象が強いと思われる。安全でない行為は、児童自身が無自覚なことが多いことから、今後適切な指導を行う必要がある。

【あいさつ】

年度当初に比べずいぶん挨拶ができるようになってきたので児童らも挨拶ができていると実感している様子がうかがえる。児童の肯定的な回答の値に比べ、教員の値はかなり低い。児童は挨拶をしているつもりだが、受け取る側の大人に届いていないのではないかと考えられる。今後も継続して、教員や保護者からすすんで挨拶することで習慣化していきたい。

【個への対応】(児童、保護者)

過去2年に比べ、保護者の肯定的な回答の値が上がっている。今後も児童保護者の相談に対しては迅速に対応できる体制をとっていきたい。

【情報発信】(保護者)

便り等で学校の様子を発信している。今後も継続して発信していきたい。また、児童自身が学校での出来事を楽しく保護者に伝える姿を増やしたいと考える。